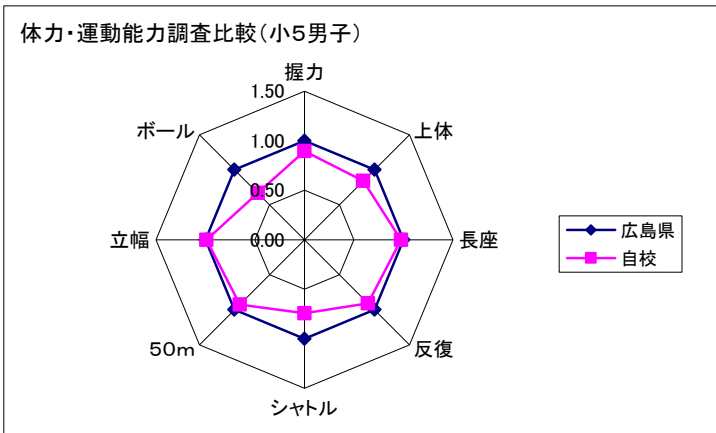
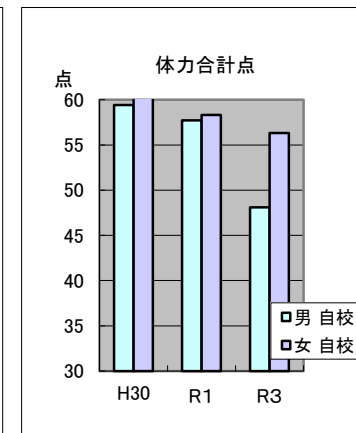
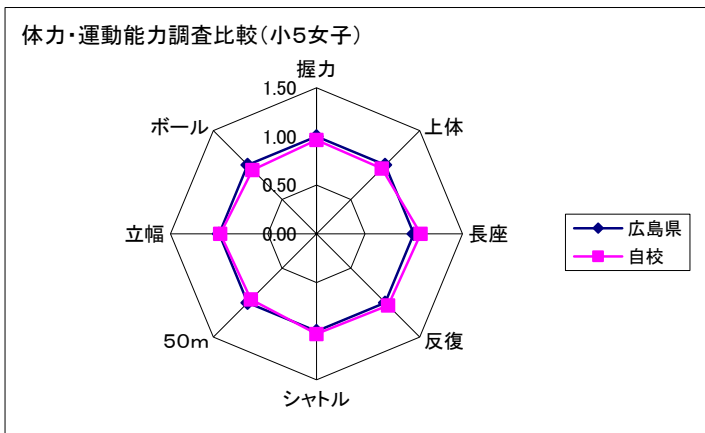


男子の体力合計点 学校 48.10点 県平均 55.16点



女子の体力合計点 学校 56.30点 県平均 57.06点



R3体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

① 50m走(呉市の課題種目)
 ・5年生は男女ともに県平均値・全国平均を下回っている。
 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人が接触するおにごっこなどの走る遊びをすることができない。そのため、全力で走る経験が少なくなっている。

②20mシャトルラン(中学校区の課題種目)
 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため家庭内にいることが多く、外遊びの機会が減り、体力の低下がうかがえる。
 ・引き続き中学校区の課題として取組を継続していく必要がある。
 ・運動量を確保した授業づくりをすることや積極的に外で遊ぶことを呼びかけていく。

③ソフトボール投げ(自校の課題種目)
 ・ソフトボール投げの得点が6.0以下の学年が多い。(12ブロック中8ブロック)
 ・正しい投げ方を習得できていない児童が多い。
 ・ドッジボールなどができず、「投げる経験」が少ない。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目(50m走)	具体的な取組内容 ・「くれ・チャレンジマッチ」の競技を行う「くれチャントイム」で「くれ・チャレンジマッチ・スタジアム」のダッシュリレーを継続的に行う。 ・体育の学習の中で、全力で走る運動を取り入れる。スタートの体勢や走り方の姿勢などを意識するように指導する。
具体的な数値目標(男子0.7秒, 女子0.5秒)	
②中学校区の課題種目(20mシャトルラン)	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・冬期の体育館で行われる体育の授業で、20mシャトルランを定期的に取り入れ、持久力を高める。 (中学校区で共通の取組) ・体育の授業前に3分間走などのランニングをと取り入れ、持久力を高める。
具体的な数値目標(男子5回, 女子5回)	
③自校の課題種目(ソフトボール投げ)	具体的な取組内容 ・「投げる経験」を積ませるために、「的当て」を校庭に設置し、休憩時間などで活用する。 ・「投げる方法」を習得させるために、体育の掲示板に「ボールの正しい投げ方」や「トレーニング方法を」掲示する。
具体的な数値目標(男子5m, 女子2m)	

※具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)